

## 【抗ウイルス加工】



**抗ウイルス加工**  
製品上の特定ウイルスの数を減少させます  
無機系・練込キー  
JPO612123A0001R

SIAAマークはISO21702法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

ご注意ください

- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ・SIAAの安全性基準に適合しています。

## 【抗菌加工】



**抗菌加工**  
無機系・練込キー  
JPO122123A0021P

SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

## オーバーフロー

次の場合は、オーバーフローサイン(E)を表示して、以降の置数、演算を停止します。オーバーフローは **[CIC]** を押し解除してください。

(1)入力または演算結果の整数部が12桁を超えた場合  
演算結果は上位12桁のみを表示し、下位桁はカットされます。そのときは演算結果に小数点が表示されます。最上位桁から小数点までの桁数を数えると、カットされた下位桁の桁数を知ることができます。

計算例	操作/表示
123,456,789,012 x 10,000 = 1,234,567,890,120,000 エラー ↑	123456789012 <b>[X]</b> 10000 <b>[=]</b> ( E 1'234.56789012)

(2)メモリ内容の整数部が12桁を超えた場合 (Mが点滅します。)  
メモリがオーバーフローしたときは、**[CIC]** **[RMICM]** を続けて押すとオーバーフローする直前のメモリ内容呼び出すことができます。  
◆オーバーフローした計算結果はメモリに累積されません。

操作	表示
333333333333 <b>[X]</b> 3 <b>[万]</b> 123 <b>[X]</b> 456 <b>[万]</b>	( M 999'999'999'999.) ( M <sub>E</sub> 1.00000005608)
<b>[CIC]</b>	( M 1.00000005608)
<b>[RMICM]</b>	( M 999'999'999'999.)

(3)除数が0の除算を行った場合

操作	表示
200 <b>[÷]</b> 0 <b>[=]</b>	( E 0.)

## 電源

本機は、太陽電池と内蔵電池の2電源を併用しています。電源は周囲の明るさにより自動的に太陽電池または内蔵電池に切り替わりますので、照度の低い所でもご使用いただけます。

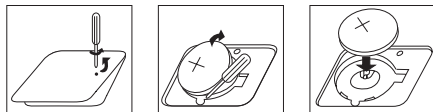


### 警告

- 電池を交換する際は、小さなお子様が悪く電池を口に入れないように手の届かない場所で行ってください。万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。
- 破裂や火災の原因になることがあります。
  - ・電池を充電したり分解しないでください。
  - ・電池を温度の高い場所に置いたり、直接加熱したり、焼却しないでください。

### 電池使用上のご注意

- ・電池の極性 (+、-) を間違えないように入れてください。電池の極性を間違えて入れると事故の原因となります。
- ・使用済みの電池は、+極と-極をテープで絶縁してから、お住まいの地域の廃棄基準に従って廃棄してください。
- ・電池はあまり使用しない場合でも少なくとも2年に1回は交換してください。
- ・電池の残量が少なくなった状態で本機を使い続けると、誤操作が生じたり、保存したメモリが破損したり消えてしまったりすることがあります。大切なデータは常に書き留めるようにした上で、電池はできるだけ早く交換してください。
- ・液もれなどによる故障を防ぐため、長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を取り出してください。
- ・内蔵電池は長時間にわたりご使用いただけます。内蔵電池が寿命になっても、太陽電池計算機としてご使用になれますが、引き続き内蔵電池でご使用になりたい場合は、下の手順で電池交換を行ってください。



電池交換後は **[CA]** を押し、税率を再設定してからご使用ください。

◆電池の消耗を防ぐため、約7分間操作を行わないと自動的に電源が切れ、表示が消えます (オートパワーオフ機能)。この場合は、**[CA]** を押しと再び電源が入ります。

## 仕様

型式 : キヤノン [KS-1250TUV]  
表示 : 液晶表示数字12桁  
演算桁数 : 置数、被演算数、演算数: 12桁  
結果: 上位桁優先12桁  
使用温度範囲 : 0°C~40°C  
外形寸法 : 178mm (奥行) x 109mm (幅) x 16.3mm (高さ)  
重量 : 178g (電池含む)  
電源 : 太陽電池およびリチウム電池CR2016 x 1

※改良のため、予告なく仕様の変更をおこなうことがあります。

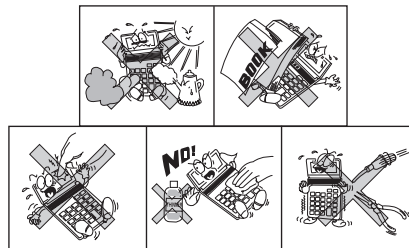
## ご使用になる前に必ずお読みください



- ・ご使用前に必ず本書および本書の「安全にお使いいただくために」をお読みください。
- ・内容をご理解の上正しくご使用ください。
- ・本書をお読みになったあとも本書を大切に保管し必要に応じてご活用ください。

## 安全にお使いいただくために

- ・温度が変わるところ、湿気、ホコリの多いところでの使用はお避けください。
- ・計算機をふくときは乾いた柔らかい布をお使いください。絶対にシンナーやベンジン、ぬれ雑巾等はお使いにならないでください。
- ・計算機を分解しないでください。万一、異常が感じられたら、販売店、またはキヤノンお客様相談センターにご相談ください。
- ・液晶表示部はガラスでできていますので強く押さないでください。
- ・強いショックを与えないでください。計算機の上に本を乗せる等、大きな力が加わると壊れることがあります。
- ・低温の場所で使用すると、液晶表示の応答が幾分遅くなる場合がありますが、これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。
- ・乾燥した天候や使用時の摩擦等により、静電気の影響で液晶画面に黒線が残ることがありますが、ご使用に影響はありません。また、それらの表示は時間経過により消えます。



本機を廃棄する際は、地方自治体の条例に従って処理をするようお願い致します。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

キヤノン計算機ホームページ [canon.jp/cal](http://canon.jp/cal)

### ●お問い合わせ窓口

キヤノンお客様相談センター 0570-04-0025  
[受付時間] 平日: 9:00 ~ 17:00  
[休業日] 日・祝日、1月1日~3日、12月31日

※上記番号をご利用頂けない場合は、03-6634-4273をご利用ください。  
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。  
※上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2023年5月現在

### キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 0570-04-0025

© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2023  
PRINTED IN CHINA

Canon

KS-1250TUV



E-IJ-1496

使用説明書

## スイッチとキーの説明

**小数点スイッチ**：演算結果の小数点以下の桁数を指定するスイッチです。指定位置は小数点以下0、1、2、3、4桁、F（浮動小数点）及び+（アド・モード）です。

例：小数点以下2桁指定

1 234 + 456 = ( 457.23)

**◆+（アド・モード）**：加減算の置数の小数点位置を、自動的に小数点以下2桁に指定します。☐を押す必要がなくトル計算などに便利です。ただし、以下の場合は無効になります。

- A. 加減算以外の計算を行った場合。
- B. 置数の際に☐を使用した場合。

**◆F（浮動小数点）**：小数部の桁数を指定せず、答えを12桁まで表示します。

**四捨五入スイッチ**：演算の結果を求める時に、指定した小数桁の次の桁を切上げ(↑)、四捨五入(5/4)、切捨て(↓)のいずれかに指定するスイッチです。

例：1.234 x 5.8 = 7.1572

切上げ  $1.234 \times 5.8 = ( 7.16)$

四捨五入  $1.234 \times 5.8 = ( 7.16)$

切捨て  $1.234 \times 5.8 = ( 7.15)$

**CA** **電源オン/クリアオールキー**：電源を入れるときに使用します。計算中にこのキーを押すと、メモリも含めたすべての計算をクリアします。（税率はクリアされません。）

**CIC** **入力訂正/クリアキー**：入力した数値を訂正するときに使用します。誤った数値を入力した直後にこのキーを押すと、表示がクリアされ、正しい数値を入力し直すことができます。2回続けて押すと、計算途中の内容をすべてクリアします。（メモリ計算の内容はクリアされません。）

**→** **シフトキー**：表示された数値を1桁ずつ矢印の方向にずらし最下位をクリアするときに使用します。入力中は☐のあとに続けて入力できるので、誤って入力したときに、1桁ずつ訂正することができます。

### 億万千入力・表示/メモリ計算

**億千万単位/メモリーキー**：「億万千表示」と「3桁位取り表示」を切替えることができます。「億万千表示」のときは**億千万**が表示され、「億」「万」「千」の桁が入力できます。メモリ計算をするときは「3桁位取り表示」にしてから計算します。

**万** **「万」入力/メモリプラスイコールキー**：**億千万**が表示されているときにこのキーを押すと、万の桁を入力することができます。「3桁位取り表示」のときにこのキーを押すと、数値または演算結果をメモリに加算します。

**千** **「千」入力/メモリマイナスイコールキー**：**億千万**が表示されているときにこのキーを押すと、千の桁を入力することができます。「3桁位取り表示」のときにこのキーを押すと、数値または演算結果をメモリから減算します。

**億** **「億」入力/リコールメモリ/クリアメモリーキー**：**億千万**が表示されているときにこのキーを押すと、億の桁を入力することができます。「3桁位取り表示」のときにこのキーを1回押すとメモリ内の数値を呼び出します。2回続けて押すと、メモリ内の数値をクリアします。

**GT** **グランドトータルキー**：今までの計算結果の累積（グランドトータル）を表示します。1回押したときはグランドトータルメモリの内容を呼び出します。2回続けて押したときはグランドトータルメモリの内容をクリアします。

### 税計算

**税込/税率設定キー**：税率を設定するときや、税込額を計算するときに使用します。

**税抜/税率確認キー**：設定した税率を確認するときや、税抜額を計算するときに使用します。

## 計算しましょう

- ◆ 計算を始める前に、必ず **CA** を押してください。
- ◆ スイッチ指定のない計算例は、すべて  $19.94$  (四捨五入)、 $+4.9910F$  (浮動小数点)に設定してあります。

計算例	操作	表示
混合計算	<b>CA</b>	( 0.)
140-25+22=137	140 - 25 + 22 =	( 137.)
-9÷5×3.2+7-1=0.24	9 ÷ 5 × 3.2 + 7 - 1 =	( 0.24)
(2+4)÷3×8.1=16.2	2 + 4 ÷ 3 × 8.1 =	( 16.2)
入力訂正の例		
2x 3=6	2 × 2 = 3 =	( 6.)
152 ÷ 99 = 1.5252525	152 ÷ 99 =	( 251.)
12345 ÷ 6 = 2057.5	12345 ÷ 6 =	( 123456.)

べき乗計算  $(\times)$  のあとに続けて  $=$  を (n-1)回押すとn乗が得られます。

$4^3=64$       4  $\times$   $=$   $=$  ( 64.)

逆数計算  $(\div)$   $=$  を続けて押すと逆数が求められます。

$\frac{1}{2}=0.5$       2  $\div$   $=$  ( 0.5)

定数計算      下線部が定数になります。

2+3=5	2 + 3 =	( 5.)
4+3=7	4 + 3 =	( 7.)
1-2=-1	1 - 2 =	( -1.)
2-2=0	2 - 2 =	( 0.)
2×3=6	2 × 3 =	( 6.)
2×4=8	4 =	( 8.)
6÷3=2	6 ÷ 3 =	( 2.)
9÷3=3	9 ÷ 3 =	( 3.)

パーセント計算  
① 300の27%は？  
 $300 \times \frac{27}{100} = 81$       3 00  $\times$  27  $\%$  ( 81.)

② 11.2は56の何%？  
 $\frac{11.2}{56} \times 100 = 20$       11  $\div$  56  $\times$  100  $\%$  ( 20.)

割増計算  
 $2000 + (2000 \times 12\%) = 2240$       2000 + 12  $\%$  ( 2'240.)

割引計算  
 $2000 - (2000 \times 12\%) = 1760$       2000 - 12  $\%$  ( 1'760.)

計算例	操作	表示
メモリ計算 (3桁位取り表示にして計算します)	<b>CA</b>	( 0.)
3 X 4 = 12	3 $\times$ 4 =	(M 12.)
-) 6 ÷ 0.2 = 30	6 $\div$ 0.2 =	(M 30.)
- 18	<b>RMCN</b>	(M -18.)
+ ) 200 x 2 = 400	200 $\times$ 2 =	(M 400.)
382	<b>RMCN</b>	(M 382.)
グランドトータル計算		
30 X 40 = 1,200	30 $\times$ 40 =	(GT 1'200.)
50 X 60 = 3,000	50 $\times$ 60 =	(GT 3'000.)
+ ) 25 X 30 = 750	25 $\times$ 30 =	(GT 750.)
小計 4,950	<b>GT</b>	(GT 4'950.)
+ ) 235 X 35 = 8,225	235 $\times$ 35 =	(GT 8'225.)
合計 13,175	<b>GT</b>	(GT 13'175.)
アドモード計算	$+4.9910F$	
\$ 14.90	1490 + 35 + 145 +	( 28.75)
\$ 0.35	1205 =	
\$ 1.45		
+ ) \$ 12.05		
合計 \$ 28.75		

### 税計算

計算例	操作	表示
税率の設定 (10%に設定)	<b>CA</b> <b>税込</b> 10 <b>税込</b>	(税 % 10.)
確認 (税率10%のとき)	<b>CA</b> <b>税抜</b>	(税 % 10.)
※税率設定のとき、8を入力すると8%、10を入力すると10%の税率を設定することができます。(任意の数字を入力して任意の税率が設定できます。)		
税込計算 例：税込表示額1,000円の場合の税込額/税額を求めます。(税率は10%に設定)	1000 <b>税込</b>	(税込 1'100.)
税額 = ?	<b>税込</b>	(税額 100.)
税抜計算 例：税込表示額1,100円の場合の税抜額/税額を求めます。(税率は10%に設定)	1100 <b>税抜</b>	(税抜 1'000.)
税額 = ?	<b>税抜</b>	(税額 100.)
◆ <b>税込/税抜</b> キーを押すごとに、金額 → 税込額/税抜額 → 税額の順に表示されます。		

### 億万千入力・表示

億万千入力を使うと一度に多桁が入力でき、ゼロキーを押す手間が省けます。**億万千表示**で表示を「億万千表示」に切替えることができ、多桁計算でも一目で数値を読み取ることができます。

「億万千入力・表示」のときは**億千万**アイコンが表示されます。このアイコンが表示されているときに**億万千**を押すと「3桁位取り表示」に切替わります。メモリ計算をするときは「3桁位取り表示」に切替えてから計算します。

**億** **「億」入力キー**：「億」の桁を入力するときに使用します。

**万** **「万」入力キー**：「万」の桁を入力するときに使用します。

**千** **「千」入力キー**：「千」の桁を入力するときに使用します。

計算例	億万千入力	億万千表示
5,000 x 50,000 = 250,000,000	<b>CA</b> <b>億万千</b> $\times$ <b>億</b> <b>万</b>	( 0.) ( <b>億</b> 千 ) ( <b>億</b> 万 ) ( <b>億</b> 千 ) ( <b>億</b> 万 ) ( 250000000.)
	通常入力	3桁位取り表示
	5 0 0 0 $\times$ 5 0 0 0 0 0 =	( 5'000.) ( 250'000'000.)

### ◆表示切替え例

3桁位取り表示	操 作	億万千表示
( 250'000'000.)	<b>億万千</b>	( <b>億</b> 千 ) ( <b>億</b> 万 ) ( 250000000.)
☐を押すと表示を切替えることができます。		

### ◆億万千入力例

置数する数値 (例)	億万千入力	億万千表示
1,000	<b>千</b> <b>ME</b>	( <b>億</b> 千 ) ( 1000.)
	<b>+</b>	( <b>億</b> 千 ) ( 1000.)
10,000,000	<b>千</b> <b>ME</b> <b>万</b> <b>ME</b>	( <b>億</b> 万 ) ( 10000000.)
25,670,000	2 <b>千</b> <b>ME</b> 567 <b>万</b> <b>ME</b>	( <b>億</b> 万 ) ( 25670000.)
235,000	23 <b>万</b> <b>ME</b> 5 <b>千</b> <b>ME</b>	( <b>億</b> 万 ) ( 235000.)
1,023.4567	<b>千</b> <b>ME</b> 23.4567 *2	( <b>億</b> 千 ) ( 1'023.4567)
6,500	6.5 <b>千</b> <b>ME</b> *3	( <b>億</b> 千 ) ( 6500.)

\*1：単位キーを押すと「0」が小さく表示されます。この状態のときは続けて数値を入力することができます。四則演算キーを押して数値を確定したあと、小さな「0」が通常サイズに変わります。

\*2：小数点以下が表示された場合「億」「万」「千」アイコンは表示されず、3桁位取り表示に切り替わります。ただし、小数点スイッチを「0」にしておくと計算結果表示時に常に「億」「万」「千」アイコンが表示されます。

\*3：小数点を含む数値を入力したあとに単位キーを押した場合は、その後数字の入力および単位キーの使用はできません。